

家庭学習の手引き ～なかの子の学ぶ力をつくるために～

海南市立

中野上小学校

令和元年度

小学校の学習は、社会人として将来自立するための基礎となる大切なものです。とくに「読むこと」「書くこと」「計算すること」などは、どの子にもしっかり身につけさせたい力です。
 学校では、毎日の授業はもちろん、おはようタイムや補充学習など、その子その子に応じた指導の取り組みを通して、基礎学力を高めるための努力をしていますが、ご家庭と協力することによって、その力を高めることができます。
 お子さまの基礎・基本の定着をより確かなものにするために、この手引きを家族の皆さんがよく目にする場所に貼っていただき、よりよい家庭学習の習慣をますます身につけさせてください。



1. 規則正しい生活習慣やいろいろな生活経験が学習力の基盤をつくります。

- ・早寝早起き、朝食、朝の排便を習慣化しよう。
- ・自分のことは自分でしよう。
- ・外遊びや運動をして、体力を高めよう。
- ・家の手伝いをすすんでしよう。
- ・テレビやゲームの時間を決めよう。



2. 家庭学習の習慣づけのために

(1) 学習時間のめやす

- 1・2学年・・・20分以上
- 3・4学年・・・40分以上
- 5・6学年・・・1時間以上



(2) 家庭学習の方法（こんな学習をしたらどうでしょう）

- | | |
|---|--|
| <p>国語</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字練習・言葉の意味調べ ・読書・音読・視写(全文書き写し)・日記など ・俳句づくり(キツトーク) ・詩・短歌・俳句などの暗唱 ・新聞や読み物に関心をもつ。 <p>算数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計算練習・百ます計算・文章問題 ・自分で作った問題を解く。 <p>社会・理科・生活科など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勉強したところに関係がある事から本や事典(辞典)などで調べてまとめる。 ・鍵盤ハーモニカやリコーダーの練習 <p>全科目を通して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業で学習したことをもう一度ノートにまとめる。 ・テストでまちがえた問題をもう一度ノートに写して解いてみる。 | |
|---|--|

(3) 大切なポイント ～決まった時間、決まった場所で～

- 宿題はきちんとする。
- 決まった場所で一定の時間取り組む。
- 学習の足あとがよくわかるノートをつくる。

マイスターノートを活用しよう!

- ・下敷きを敷く。
- ・字をていねいに書く。
- ・定規を使って直線を引く。
- 机の上をきれいに片づける。
- ・国語辞典や漢字辞典、その他の辞典(事典)類を身近なところに置いて調べよう。
- ・日本地図や世界地図を身近なところに置いて調べよう。
- よい姿勢でする。
- 学習するときはテレビを消す。
- 自分で時間割や翌日の準備をする。

3. 各学年で身につけたい力

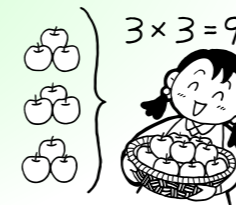
習慣づけの1年生

- ① えんぴつを正しく持って字が書ける。
- ② 書き順や文字の形に気をつけて書ける。
- ③ ひらがな、かたかなの読み書きができる。
- ④ 助詞(て、に、を、は)を正しく使い分けて文章が書ける。
- ⑤ たし算・ひき算ができる。
- ⑥ 文章題の意味が分かり、式をたてることができる。
- ⑦ 学習する漢字を全て読んだり書いたりできる。
- ⑧ 時計を見て、時刻が分かる。



習慣が定着しはじめる2年生

- ① 学習する漢字を全て読んだり書いたりできる。
- ② 教科書がすらすら読める。
- ③ 順序よく話をするができる。
- ④ 習った漢字を文章の中で使える。
- ⑤ 主語と述語が分かる。
- ⑥ 九九がすらすら言える。
- ⑦ たし算とひき算の筆算ができる。
- ⑧ 文章題の意味が分かり、式をたてることができる。
- ⑨ 決められた長さの直線が正しく引け、簡単な長さの計算ができる。



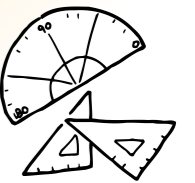
自分で学習を見つけはじめる3年生

- ① 学習する漢字を全て読んだり書いたりできる。
- ② 国語辞典を使って意味を調べられる。
- ③ 目的に合わせて依頼状、案内状、礼状などの手紙を書くことができる。
- ④ 筋道を立ててわかりやすく話したり、書いたりすることができる。
- ⑤ ローマ字の読み書きができる。
- ⑥ かけ算やわり算など、正しい手順で計算できる。
- ⑦ 文章題の意味が分かり、式をたてることができる。
- ⑧ コンパスを使って簡単な図形がかけられる。
- ⑨ 重さを量り、簡単な重さの計算ができる。
- ⑩ 一億の位までの数を読んだり、書いたりすることができる。



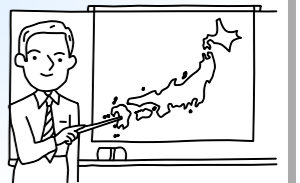
「学習」を工夫する4年生

- ① 学習する漢字をすべて読んだり書いたりできる。
- ② 国語辞典や漢字辞典を正しく使える。
- ③ 理由をつけ筋道を立てて、適切な言葉づかいで話したり書いたりすることができる。
- ④ 長方形や正方形の面積が求められる。
- ⑤ 分度器が正しく使える。
- ⑥ わり算の筆算ができる。
- ⑦ 文章題の意味が分かり、式をたてることができる。
- ⑧ 分母が同じ分数のたし算・ひき算ができる。
- ⑨ 47都道府県の位置がわかり、都道府県名を漢字で正しく書ける。
- ⑩ パソコンでローマ字入力ができる。



「学力」を伸ばす5年生

- ① 学習する漢字をすべて読んだり書いたりできる。
- ② 習った漢字を使った熟語が正しく書ける。
- ③ 易しい文語調の文章に親しむ。
- ④ 小数のかけ算・わり算ができる。
- ⑤ 面積や体積の問題が解ける。
- ⑥ 異分母の分数のたし算・ひき算ができる。
- ⑦ 割合・百分率を使った問題が解ける。
- ⑧ 文章題の意味が分かり、式をたてることができる。
- ⑨ 日本の地形や気候、自然環境の特色が分かる。
- ⑩ 英語に興味をもち、単語を覚えよう。



中学校への足がかりをつくる6年生

- ① 学習する漢字をすべて読んだり書いたりできる。
- ② さまざまな文章の内容をとらえながら、読むことができる。
- ③ 親しみやすい古文や漢文、文語調の文章を音読できる。
- ④ 分数のたし算やひき算・かけ算やわり算ができる。
- ⑤ 文章題の意味が分かり、式をたてることができる。
- ⑥ メートル法の単位の仕組みが分かる。
- ⑦ 歴史上の事件や人物について、だいたい分かる。
- ⑧ 世界の主な国々の位置を、正しく示すことができる。
- ⑨ 理科の基本的な原理や法則が分かり、実験道具の正しい使い方を知っている。
- ⑩ 英語に親しみ、短文を作ろう。



4. 遊び、生活経験、いろいろな体験、お手伝いの中にも、「学習」がいっぱいあります。

- ・読書は「見えない学力」を高めるので、すすんでいろいろな本を読もう。
- ・ニュース番組や新聞で報道されている社会の出来事について、親子で話し合おう。
- ・自然や生き物とのふれあい、もの作り活動を大切にしよう。
 そんな中に、学習内容や生活の知恵がいっぱいつまっています。
- ・友だちと遊ぶことやいろいろな経験が、子どもの人間性・社会性を高めます。

